

他自治体の5, 6年生の受入れ状況に関する分析資料

資料3

	質問項目	A市	B市	C町	D市
Q1	学年によって保育集団を分けていますか(何年生を境に)?	クラブによる。 人数の少ないところ(10人未満のクラブもある)は全学年で一体保育。人数の多いところ(150人程度のクラブもある)は、全学年で一体保育のクラブもあれば、学年で分けているクラブもある。	クラブによる。 人数の少ないところは全学年で一体保育。人数の多いところは学年で分けている。	分けている。	クラブによる。 人数の少ないところ(20人程度のクラブもある)は全学年で一体保育。人数の多いところ(100人程度のクラブもある)は学年で分けている。 ※H28～4年生、H29～5年生、H30～6年生受入
Q2	5, 6年生の週の来所日数はどの程度?	高学年は低学年に比べて習い事などもあり来所日数は少ない。高学年児に限った実際の来所日数までは正確に把握していない。	高学年は低学年に比べて来所日数は少ない。市からは、お願いベースではあるが「開設日数のうち半数は登所してほしい」こととしている。 定員に収まっている限りは問題ないが、待機がある場合には、来所の少ない児童については入会の必要性を精査している。	高学年は低学年に比べて来所日数は少ない。町からは、お願いベースではあるが「週4日は登所してほしい」こととしている。 定員に収まっている限りは問題ないが、待機がある場合には、来所の少ない児童については入会の必要性を精査している。 また、高学年は夏休み後の退会が多い。	高学年は低学年に比べて習い事などもあり来所日数は少ない。「周りの子は遊んでいるから、学童にはいきたくない」という声も多いと聞く。 また、高学年は夏休み後の退会が多い。
Q3	何年生で分けているか? また、一つの支援単位に十分な児童数を確保できていますか?	3年生以下と4年生以上で分けている。学年で分けているところは、全体の児童数自体が多いので、分けても十分な児童数を確保できている。 ※参考) 5, 6年生に限ると市全体でも30人に満たない	3年生以下と4年生以上で分けている。 土曜日は登所数が少ないので、全学年で一体保育とするクラブもある。	人数を見て、1クラブは2年生以下と3年生以上で分けているが、その他はすべて3年生以下と4年生以上で分けている。 各支援単位とも、およそ適正な児童数となっている。 土曜日は登所数が少ないので、全学年で一体保育としている。	2年生以下と3年生以上で分けている。 来所時刻の違いと、学年ごとの人数バランスを考慮して、最も良いバランスで分けられるため。 5, 6年だけでは、安定して十分な支援単位を組織するのは難しい。
Q4	保育集団を分けている場合 高学年向けの日々の具体的な保育内容を教えてください。	クラブによりさまざま。 現場で工夫しながら保育内容を工夫している。	高学年は、指導員の支援が少なく済むため、子どもたちの自主的な遊びの場面が多い。 一方、3年生以下のクラスで支援の人手がいるような際には高学年クラスの指導員が応援に回るなど、柔軟に対応している。	低学年と比べて特別異なる内容の保育はしていない。高学年は学童で過ごす時間も短く、その中で宿題やおやつを終えたと遊びの時間はごく短いので、現場裁量で日々保育内容を工夫している。	まだ過渡期であり、模索中。現状、高学年向けの特別な保育内容は用意していない。
Q5	低学年と合流した保育活動を行なうこともありますか? それはどんな場面ですか?	把握していない。	外遊びなどで合流してる。	外遊びの際、遊びの内容によっては合流することもある。体格差がデメリットになるような遊びの際は、別々に遊んでいる。	外遊びなどで合流する場合もある。
Q6	保育集団を分けていることに起因する課題などがあれば教えてください。	特にない。	特にない。	特にない。	特にない。
Q7	日々の具体的な保育内容を教えてください。	クラブによりさまざま。 現場で工夫しながら保育内容を工夫している。	クラブによりさまざま。		従来(H27以前は3年生まで)から特に保育内容は変わっていない。 高学年が低学年と一緒に過ごすことから得る学びも重要と考えている。
Q8	全学年一体で保育している場合 高学年児童が保育内容に物足りなさを感じるようなことはありますか?	場面によってはあると思うが、自然と形成されるあそび集団が年の近い学年ごとに作られていると思う。なお、図書やおもちゃなどに関しては、高学年向けのものも含め、幅広く揃えるよう配慮している。	特にない。 高学年で学童に通う子は、そもそも学童が好きな子がほとんどなので、そういった声を聞かないのかもしれない。		外遊び(例えばドッジボールなど)の際に、高学年はどうしても物足りなさを感じる場面がある。
Q9	低学年と高学年で保育内容を分ける場面はありますか? それはどんな場面ですか?	日々の保育の中で、おのずと年の近い学年ごとにあそび集団が形成されていると思われる。	把握していない。		外遊び(例えばドッジボールなど)の際に、高学年だけで思いきり遊べるような時間を取るなど、現場で柔軟に対応している。
Q10	全学年を一つの保育集団としていることに起因する課題などがあれば教えてください。	特にない。	特にない。		特にない。